

●お買い上げいただいた商品は通気性に配慮した構造となっております。防水構造ではないため使用条件や設置場所により水が浸入することがありますので激しい雨のかかる場所でのご使用はご注意ください。なお家電製

●天板の開閉はゆっくりと行ってください。勢いよく開閉すると破損する恐れ

品や革製品、食べ物などの保管はしないようにご注意のうえご使用お願い

ステップストッカー

取り扱い・組み立て説明書

KSS-74L

この度は当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前に、この取扱説明 書を最後までお読みのうえ正しい使い方で末永く御愛用ください。この取扱説明書は組み 立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

外 形 寸 法 /幅740×奥行360×高さ240(mm) 内 形 寸 法 /幅625×奥行280×高さ170(mm) 構造部材/本体 天板:金属(アルミニウム) 側・前・背板:ポリカーボネート

表面加工/ポリエステル塗装 原 産 国/中国

ご使用上の注意

- ●直射日光が当たったり、雨ざらしの場所などで使用されますと、商品の変色や劣化が早くなる場合がありますので日陰や軒下でのご使用をお勧めします。
- ●本品は金属製品のため、火気のそばで使用しないでください。 ●必ず水平で安定した場所に設置してください。

- ●子供が製品でいたずらしたりしないよう、ご注意ください。思わぬ事故の原因になることがあります。
- ●製品の上で飛び跳ねたり、遊んだり、片寄った座り方はしないでください。製品が転倒したり、変形したりして
- 安部の工と派といいははこと、歴化とが、万奇づと産り力はひないとください。 委部が報酬が ・ 一点に集中的に荷重がかからないように、平均的に荷重がかかるようにしてください。
- ●長時間使用されるとボルトやネジに緩みが発生し、ぐらつくことがありますので、定期的に締め直しを行って
- ●天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。

組み立て上のご注意

- ●必ず大人2人以上で組み立ててください。●組み立ての際は軍手を着用し、ケガなどに注意してください。

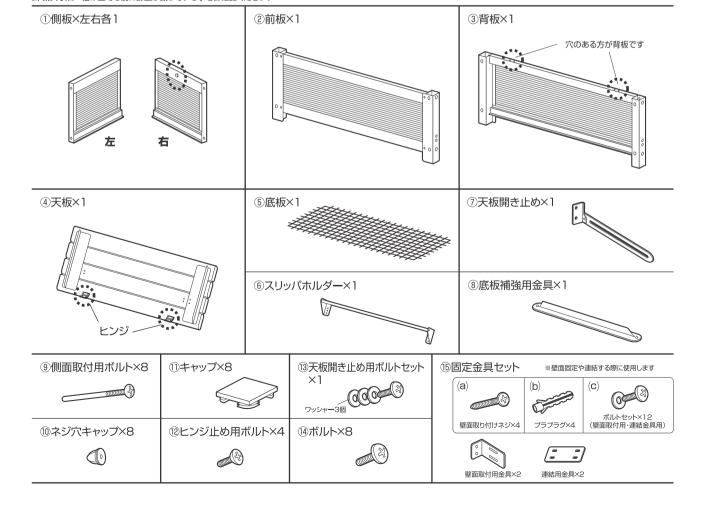
- ●組み立て時には、ドライバーをで使用ください。 ●組み立ての際、平らな場所でシートなどを敷いて行ってください。
- ●最後にしっかりとネジ類が締まっていることを確認してからご使用ください。

お手入れ方法

- ●本体の汚れは、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布やスポンジで洗い流し、乾いた布等で、水気を完全に
- ●磨き粉、またはたわしなどを使用するとキズがつくことがあります。
- ノンナーやベンジン等の有機材は製品が変質する恐れがありますので、使用しないでください。

部品明細 組み立てる前に部品が揃っている事を御確認ください。

注意 ●天板で指を挟まないようご注意ください。





■電動ドライバーやインパクトドライバーはご使用にならないでください。

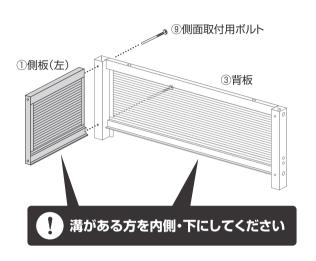
■各締め付け筒所は仮止めし、組み立て完成後各筒所をしっかり締め直してください。

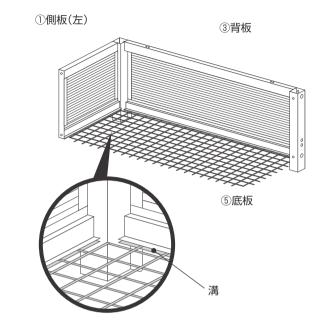
1.背板と側板(左)の取り付け

図のように①側板(左)と③背板の穴の位置を合わせ ⑨側面取付用ボルトで固定します。

2.底板の取り付け

①側板(左)と③背板についている溝に⑤底板を差し込みます。



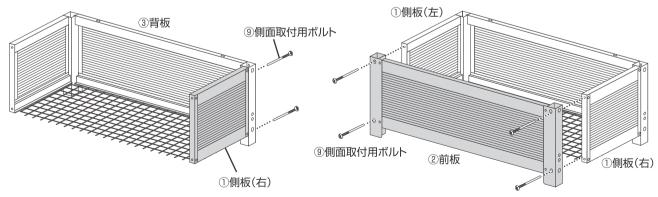


3.側板(右)の取り付け

①側板(右)と③背板の穴の位置を合わせ⑨側面取付用ボルトで固 定します。

4.前板の取り付け

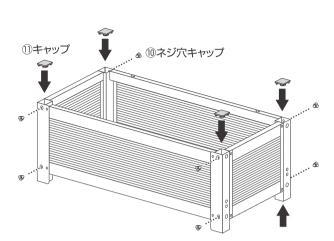
②前板と①側板の穴の位置を合わせ、外側から⑨側面取付用ボ ルトで固定します。



5.キャップの取り付け

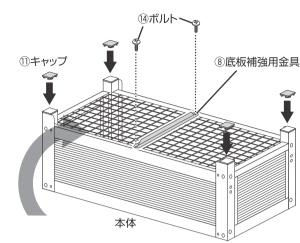
全ての⑨側面取付用ボルトを本締めし、

図のように⑪キャップ(4箇所)と⑩ネジ穴キャップ(8箇所)を差し 込みます。



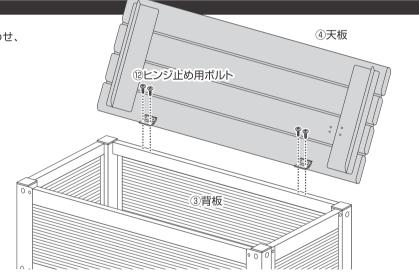
6.キャップ・底板補強用金具の取り付け

本体をひっくり返し、図のように①キャップを4箇所差し込みます。 ⑭ボルトで⑧底板補強用金具を固定します。



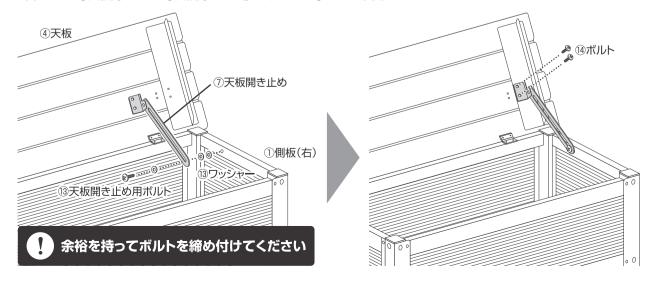
7.天板の固定 ひっくり返した本体を起こします。

- ③背板の穴に、④天板のヒンジの位置を合わせ、
- ⑫ヒンジ止め用ボルトで固定します。



8.ストッパーの連結

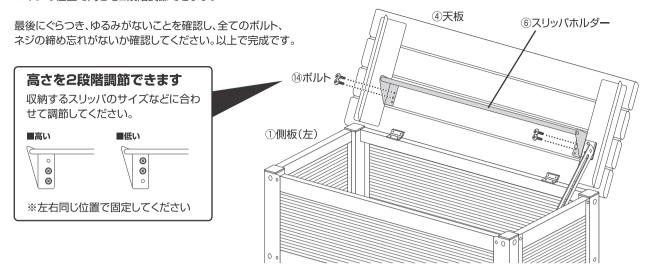
図のように⑦天板開き止めを⑬天板開き止め用ボルトセットと⑭ボルトで固定します。



9.スリッパホルダーの取り付け

⑥スリッパホルダーを④天板に⑭ボルトで固定します。

※ネジの位置で高さを2段階調節できます。



壁面に固定する場合

(5)固定金具セットの壁面取付用金具を使い、壁面に固定させることが出来ます。

1.脚部への取り付け

⑮壁面取付用金具を⑯(c)ボルトセットで固定します。 木製下地壁の場合 このとき壁面取付用金具はスライド出来るように仮 止めしてください。

※2壁面への取り付け後に本締めしてください。

⑮壁面取付用金具 (15(c)#JL/h (I5(c)ワッシャー

※反対側も同様に固定してください

2.壁面への取り付け

●⑮壁面取付用金具を取り付ける壁に下地があ ●コンクリート壁に⑯壁面取付用金具のネジ穴と同じ位置に ることを確認してください。

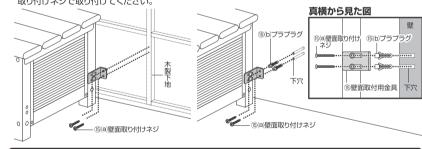
●下地に合わせて

⑤壁面取付用金具を

⑤(a)壁面 取り付けネジで取り付けてください。

コンクリート壁の場合

直径7mm、深さ40mmの下穴を開け、低かプラプラグを 打ち込み、⑤(a)壁面取り付けネジで取り付けてください。



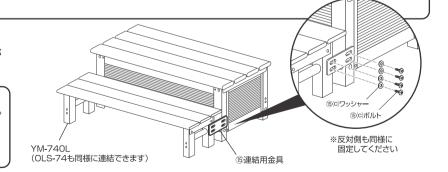
取り付け場所により使用できない場合があります。その際は市販のネジをご準備ください。

他の製品と連結する場合

⑤固定金具セットの連結用金具を使い、 YM-740L/OLS-74に連結させることが 出来ます。



連結用金具は設置後の固定金具なの で、強く締め付けられない仕様です。 多少のあそびがありますが、不良品 ではありません。連結させたまま持ち 上げたり移動するのは、危険なので おやめください。



本製品につきまして 右記まで御連絡ください。 消費者窓口 フリーダイヤル

AM9:00~PM5:30 土・日・祝除く

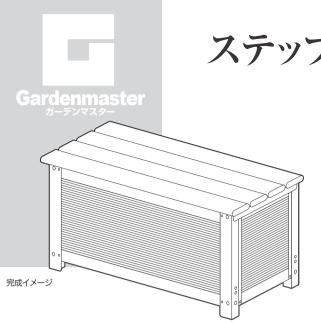
※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。 ※本製品の仕様は改良の為、予告なく変更される事があります。



株式会社 山善 家庭機器事業部 大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号 Y.無断複製·転載禁止 16·11

ご不明な点がございましたら

,.....



●お買い上げいただいた商品は通気性に配慮した構造となっております。防

水構造ではないため使用条件や設置場所により水が浸入することがありますので激しい雨のかかる場所でのご使用はご注意ください。なお家電製

品や革製品、食べ物などの保管はしないようにご注意のうえご使用お願い

●天板の開閉はゆっくりと行ってください。勢いよく開閉すると破損する恐れ

ステップストッカー

取り扱い・組み立て説明書

KSS-74H

この度は当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前に、この取扱説明 書を最後までお読みのうえ正しい使い方で末永く御愛用ください。この取扱説明書は組み 立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

外 形 寸 法 /幅740×奥行360×高さ320(mm) 内形寸法/幅595×奥行275×高さ255(mm) 構造部材/本体 天板:金属(アルミニウム) 天板開きとめ:金属(スチール)

側・前・背板:ポリカーボネート表面加工/ポリエステル塗装 原 産 国/中国

ご使用上の注意

- ■直射日光が当たったり、雨ざらしの場所などで使用されますと、商品の変色や劣化が早くなる場合がありま
- 国別のルが当たりに対します。
 すので日陰や軒下でのご使用をお勧めします。
 本品は金属製品のため、火気のそばで使用しないでください。
 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- ●子供が製品でいたずらしたりしないよう、ご注意ください。 思わぬ事故の原因になることがあります。
- ぶりが事故の原因になることがります。
 ●製品の上で飛び跳ねたり、遊んだり、片寄った座り方はしないでください。製品が転倒したり、変形したりして ケガをする恐れがあります。
 ●一点に集中的に荷重がかからないように、平均的に荷重がかかるようにしてください。
- ●長時間使用されるとボルトやネジに緩みが発生し、ぐらつくことがありますので、定期的に締め直しを行って
- くたさい。
 ◆銭利は刃物や表面がザラついているもので、製品にキズを付けないでください。
 ◆落下による製品の凹み、変形にご注意ください。また設置する際は、壁面等の接触にご注意ください。キズ、
- ●天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。

組み立て上のご注意

- ●必ず大人2人以上で組み立ててください。●組み立ての際は軍手を着用し、ケガなどに注意してください。

- ●組か立て的原にはトライルーをご使用ください。
 ●組か立て時にはトライルーをご使用ください。
 ●組み立ての際、平らな場所でシートなどを敷いて行ってください。
 ●最後にしっかりとネシ類が締まっていることを確認してからご使用ください。

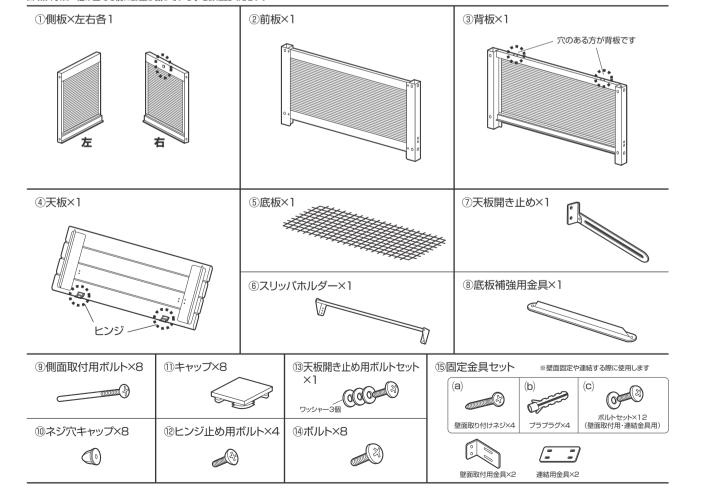
お手入れ方法

- ●本体の汚れは、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布やスポンジで洗い流し、乾いた布等で、水気を完全に
- ●磨き粉、またはたわしなどを使用するとキズがつくことがあります。
- ●おいまたはどうしなことを用するこれがうくことがあります。
 ●シンナーやベンジン等の有機材は製品が変質する恐れがありますので、使用しないでください。

部品明細 組み立てる前に部品が揃っている事を御確認ください。

注意 ●天板で指を挟まないようご注意ください。

致します。





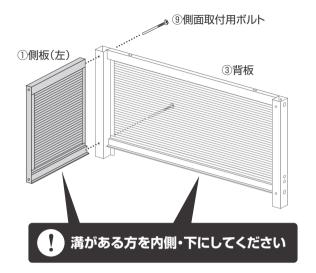
- ■電動ドライバーやインパクトドライバーはご使用にならないでください。 ■各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成後各箇所をしっかり締め直してください。

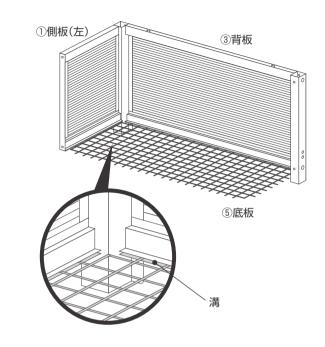
1.背板と側板(左)の取り付け

図のように①側板(左)と③背板の穴の位置を合わせ ⑨側面取付用ボルトで固定します。

2.底板の取り付け

①側板(左)と③背板についている溝に⑤底板を差し込みます。



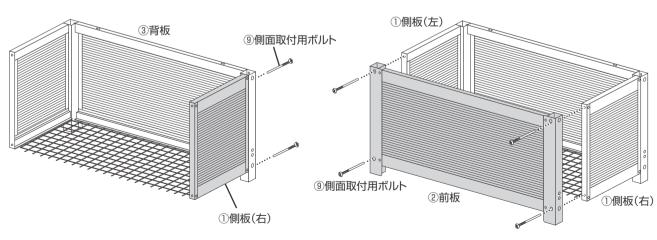


3.側板(右)の取り付け

①側板(右)と③背板の穴の位置を合わせ⑨側面取付用ボルトで固 定します。

4.前板の取り付け

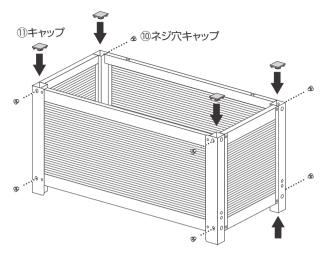
②前板と①側板の穴の位置を合わせ、外側から⑨側面取付用ボ ルトで固定します。



5.キャップの取り付け

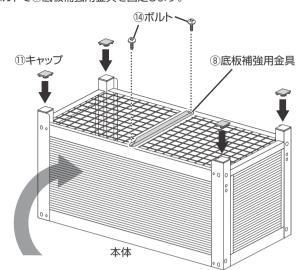
全ての⑨側面取付用ボルトを本締めし、

図のように①キャップ(4箇所)と⑩ネジ穴キャップ(8箇所)を差し 込みます。



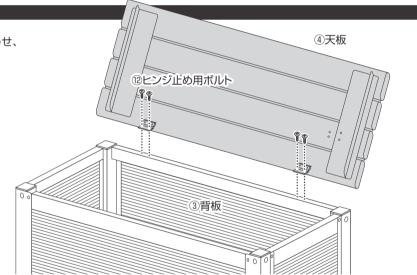
6.キャップ・底板補強用金具の取り付け

本体をひっくり返し、図のように①キャップを4箇所差し込みます。 ⑭ボルトで⑧底板補強用金具を固定します。



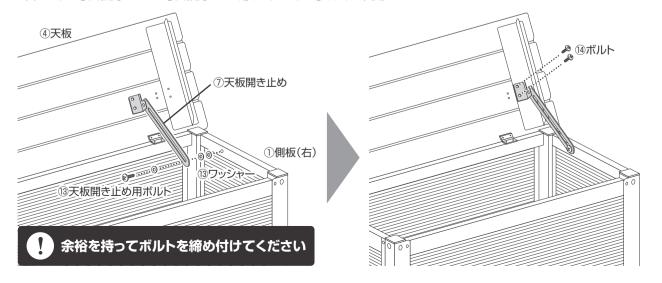
7.天板の固定

- ひっくり返した本体を起こします。
- ③背板の穴に、④天板のヒンジの位置を合わせ、
- ⑫ヒンジ止め用ボルトで固定します。



8.ストッパーの連結

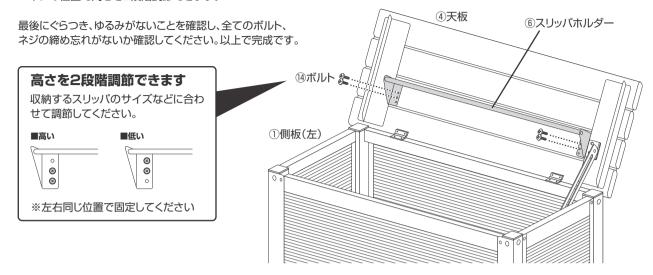
図のように⑦天板開き止めを③天板開き止め用ボルトセットと⑭ボルトで固定します。



9.スリッパホルダーの取り付け

⑥スリッパホルダーを④天板に⑭ボルトで固定します。

※ネジの位置で高さを2段階調節できます。



壁面に固定する場合

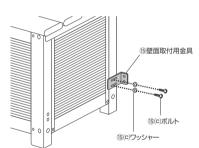
15固定金具セットの壁面取付用金具を使い、壁面に固定させることが出来ます。

1.脚部への取り付け

⑤壁面取付用金具を⑥(c)ボルトセットで固定します。木製下地壁の場合 このとき壁面取付用金具はスライド出来るように仮

止めしてください。

※2壁面への取り付け後に本締めしてください。



※反対側も同様に固定してください

2.壁面への取り付け

●⑮壁面取付用金具を取り付ける壁に下地があ ●コンクリート壁に⑯壁面取付用金具のネジ穴と同じ位置に

ることを確認してください。

●下地に合わせて

⑤壁面取付用金具を

⑤(a)壁面 取り付けネジで取り付けてください。

コンクリート壁の場合

直径7mm、深さ40mmの下穴を開け、⑮(b)プラプラグを 打ち込み、(5/a)壁面取り付けネジで取り付けてください。

真横から見た図 (b)プラプラグ 5(a)壁面取り付け (B(b)プラブ 。 ⑤壁面取付用金具 - (5(a)壁面取り付けネジ (b(a)壁面取り付けネジ

取り付け場所により使用できない場合があります。その際は市販のネジをご準備ください。

他の製品と連結する場合

15固定金具セットの連結用金具を使い、 YM-740L/OLS-74に連結させることが 出来ます。



連結用金具は設置後の固定金具なの で、強く締め付けられない仕様です。 多少のあそびがありますが、不良品 ではありません。連結させたまま持ち 上げたり移動するのは、危険なので おやめください。

(f5(c)#JJ/h ※反対側も同様に YM-740L 固定してください (OLS-74も同様に連結できます)

本製品につきまして ご不明な点がございましたら 右記まで御連絡ください。

,......

消費者窓口 フリーダイヤル

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。: ※本製品の仕様は改良の為、予告なく変更される事があります。



株式会社 山善 家庭機器事業部 大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号 Y.無断複製·転載禁止 16·10

AM9:00~PM5:30 土・日・祝除く